

安全な学生生活について考えよう!

充実した学生生活のために

新入生の皆さん、東北大学への入学おめでとうございます。これからの新生活を安全・安心に送る上で、気をつけてもらいたいこと、大切なことをお知らせしますので、記事を読んで充実した学生生活のために考えていただきたいと思います。

交通マナー・ルールを守ろう・・・特に自転車、原付バイク利用者

昨年11月に実施した第10回学生生活調査によると、東北大生の通学のための交通手段は自転車が最も多く、次いで原付バイク、徒歩、バスの順となっています。自転車や原付バイクは便利な交通手段として利用されていますが、地域の方からは学生の運転マナーやルール違反がいろいろと指摘されています。キャンパス周辺は地域の方の生活道路でもあり、マナーやルール違反行為は交通事故につながります。地域の方々は、しっかりと東北大生を見ています。東北大生も地域社会の一員であることを自覚し、恥ずかしくない行動をとりましょう。



自転車レッドカードによる警告指導

宮城県警では、自転車利用者の交通違反に対する指導としてレッドカードによる警告を行っています。以下の表は、仙台中央署管内における本学学生に対する交付状況です。

仙台中央署管内における自転車レッドカード交付状況

違反名	飲酒運転	信号無視	一時不停止	右側通行	歩道通行	無灯火	歩行者に危険を及ぼす違反	二人乗り	傘差し運転	携帯電話等	片手運転等	ヘッドホン使用等	合計
2013年1月～12月	46	106	55	24	60	441	593	34	51	61	3	187	1,661
1か月当たりの件数	4	9	5	2	5	37	49	3	4	5	—	16	139

無灯火、傘差し運転、携帯電話、ヘッドホン等の使用
5万円以下の罰金



信号無視、一時不停止
3年以下の懲役又は5万円以下の罰金



飲酒運転
5年以下の懲役又は100万円以下の罰金



交通事故に注意!

以下の表は、2011年からの3年間で大学に届けられた東北大生の交通事故件数です。事故の総件数は減少傾向にありますが、自転車・原付バイク等二輪車の件数は、2011年28件、2012年29件、2013年25件と変わらず、2013年はすべての交通事故が二輪車によるもので、そのうち半数が救急搬送される大きな事故でした。

特に留学生の場合、本国と日本との交通ルールが異なったり、日本の交通ルールをよくわからないために、交通事故にあう例が見受けられますので、早く日本の交通ルール・マナーに慣れるようにしてください。自転車は車と同じく車道の左側を通行し、自転車も走行できる歩道では歩行者を最優先にしなければなりません。

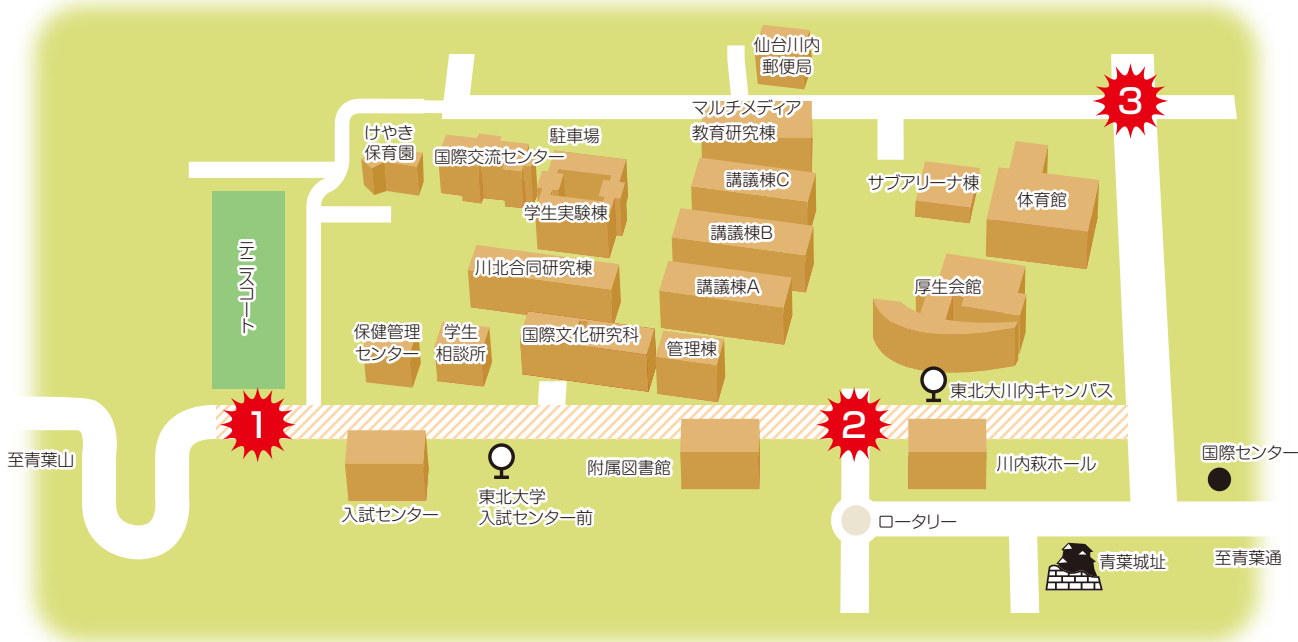
東北大生の交通事故件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2011年	0	3(1)	0	0	2	4	6(3)	5(3)	3(3)	4(1)	4(3)	5(1)	36(15)
2012年	3(2)	1(1)	1(1)	3(2)	5(3)	4(3)	1	2(2)	2(1)	7(3)	2(1)	3(3)	34(22)
2013年	1	0	1	2	6(4)	4(1)	1(1)	1(1)	1	3(2)	4(3)	1	25(12)

※()内は救急搬送された件数で内数を表す。

川内北キャンパス周辺での危険ポイント

- 1 青葉山から入試センター周辺までの下り坂** …… スピードの出し過ぎによる衝突に注意!
- 2 川内北キャンパス南門前交差点** …… 交差点内で直進車と右折車との衝突に注意!
- 3 仙台二高前交差点** …… 特に朝の通学時は注意!



交通ルール・マナーを守ることはあなた自身を守ることにつながります。

万一の事故に備え、任意保険への加入を!

近年、全国的に多発する自転車事故では、被害者となる事故だけでなく加害者となる事故が増えていて、運転者の責任が厳しく問われ、裁判において数千万円といった賠償金を命じられる例もマスコミ報道されています。本学においても、自転車レッドカード交付状況に見られるような違反のほか、自転車で坂道を通行中にスピードの出し過ぎにより自転車同士で出会い頭に衝突し相手の方が意識不明の重体で救急搬送されるといった重大な事故がこれまでに起きています。自転車の場合、自動車やバイクと異なり、自賠責保険がありませんので、自転車でも万一の事故に備え、任意保険に必ず加入しましょう。

学研災・学研賠は全員加入が原則です!

本学では、学生のみなさんが安全・安心に学生生活を送るための必要不可欠な備えとして、学研災と学研賠のふたつの保険について全員が加入することを原則としています。通学中の自転車事故にも対応できます。2011年から2013年の3年間で東北大生に支払われた学研災と学研賠の保険金支払い件数は339件で、金額は24,215,000円に上っています。未加入の方は、必ず加入してください。

学研災(学生教育研究災害傷害保険)

正課、学校行事、課外活動、通学中などに生じた急激かつ偶然な外来の事故によって身体に傷害(ケガ)を被った場合に補償される制度です。

学研賠(学生教育研究賠償責任保険)

正課、学校行事、課外活動及びその往復で、他人にケガをさせたり、他人の財物を損壊したことによって法律上の損害賠償責任を負担することにより被る損害を補償する制度です。

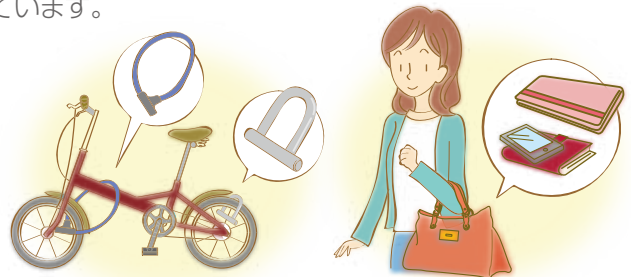
学研災/学研賠の
加入手続き・問い合わせ先

学生支援課生活支援係(川内北キャンパス管理棟1階④番窓口)
TEL:022-795-7766

自転車や財布等の盗難に注意!

川内北キャンパスでは、自転車、財布等の盗難がたびたび発生しております。特に自転車盗難については、以下の表からもわかるように例年20件程度の被害が届け出されています。原因の多くは、「カギをかけなくても大丈夫」といった油断や不注意が半数以上を占めているほか、所定の駐輪場以外の場所に止めたり、キャンパス内に何日間(なかには数週間以上)もそのまま置いて被害にあったりしています。

また、財布等の貴重品類は、食堂や教室等でほんの数分、席を離れた際に被害にあったりしています。「自転車は二重ロック」、「財布等の貴重品は肌身離さず」を心がけてしっかり管理してください。



●自転車・バイク盗難件数

区分	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	計
2011年	1	1(1)	1	1	2	4	1	2	1	2	3(1)	1	20(2)
2012年	1	1	1	1	2	3	4	0	1	3(1)	3	2	22(1)
2013年	2	0	1	1	3	5(1)	2	1	0	1	3(1)	1	20(2)

※大学に盗難届の提出があった件数で、()内はバイクの盗難件数で内数を表す。

●カギかけの状況

区分	施錠なし	1か所	2か所	計
2011年	10(1)	8(1)	2	20(2)
2012年	18(1)	4	0	22(1)
2013年	11(1)	8(1)	1	20(2)
計	39(3)	20(2)	3	62(5)

※()内はバイクの件数で内数を表す。

飲酒は20歳になってから、 そして節度ある飲酒を心がける!

みなさんは、20歳未満の未成年は飲酒できないことは常識として知っていると思います。これは「**未成年者飲酒禁止法**」という法律に書かれてあります。この法律のほかにも、「**酒に酔って公衆に迷惑をかける行為の防止等に関する法律(酒酔い防止法)**」があるということをご存知でしょうか。この法律は名称のとおりお酒で周囲の人に迷惑をかけることを防止するためのもので、第2条は「すべて国民は、飲酒を強要する等の悪習を排除し、飲酒につ



いての節度を保つように努めなければならない。」と節度ある飲酒について書かれてあります。大学生になるとお酒を飲んで当然と思っているかもしれませんが、新入生の多くは未成年です。20歳未満はお酒を飲めないこと、成人に達しても周りに迷惑とならないよう、飲酒を強要(アルハラ)したりすることのないよう、「節度ある飲酒」をこころがけてください。

アルコール代謝(二日酔いの原因)

アルコールが体内に入ると、アルコール脱水素酵素によりアセトアルデヒドに代謝されますが、アセトアルデヒドは毒性が非常に強く、いわゆる二日酔いと呼ばれる不快な症状を引き起こします。つまり二日酔いの原因はアルコールそのものではなく、アセトアルデヒドにあります。日本人の場合、アセトアルデヒド脱水素酵素の働きが弱かったり、全く働かないタイプであるため、お酒に弱い、二日酔いしやすいということが言われています。(詳細は「学生協だよりNo46」で確認)

新入生は狙われている! 個人情報もしっかりと管理!

新学期は、サークルの勧誘活動に紛れて大学に登録された団体のほか、「東北大学●●●●」といったように本学の名称を冠した団体などが正体や本来の活動目的を隠して近づいてくる「**偽装勧誘**」の被害が多く報告されるシーズンでもあります。キャンパス内に限らず、アンケートと称して夜間のアパート訪問によって近づいてくる例も報告されていますので、安易にドアを開けないよう注意してください。求めに応じて、名前や電話番号、メールアドレスを教えたばかりに、しつこく活動に誘われ、電話番号の変更や引越しを余儀なくされた例もあります。**個人情報はしっかりと管理**してください。

「偽装勧誘」の勧誘方法や被害例等については、入学前に送付した「安全・安心にキャンパスライフを送るために」に詳しく触れていますので、再読の上、改めて確認してください。



良識と責任ある行動を心がける

大学生が引き起こした違法行為(事件)でよく報道されるものとして、**暴行・わいせつ、盗撮、痴漢、未成年者とのわいせつ行為等のいわゆる性犯罪や、大麻、覚せい剤、脱法ドラッグなどの薬物**に関連するものがあります。特に性犯罪の場合は、インターネットの交流サイト(SNS)などがきっかけとなっている事例が多くなっています。またインターネットの掲示板等に自身の違法行為、マナー違反等を書き込み、市民の方から大学生として不適切である、品位を欠く行為だといった批判が寄せられる事例も増えています。**社会の目は厳しくなっている**ことの表れともいえます。違法行為については、社会においては当然、法律によって厳しく罰せられることとなりますが、それとは別に大学においては、学則に基づき、懲戒処分(退学、停学、戒告)を下すこととなります。

軽率な行動、自己の欲求等を満たす行為は、時によっては**大学生生活や将来を失ってしまう**ことにつながってしまいます。常日頃から「ひとに対する思いやり(人権の尊重)」と「法令遵守の精神」を持ち、**社会人・東北大学生として良識と責任ある行動を心がけてください。**



- × 盗撮・痴漢・未成年とのわいせつ等の性犯罪
- × 未成年の飲酒、飲酒の強要(アルハラ)
- × 大麻、覚せい剤、脱法ドラッグ等の薬物乱用
- × セクハラ等のハラスメント行為
- × インターネット上での中傷等の書きこみ
- × その他社会モラル、法律に抵触する行為

悩んだり、つらいと感じたりしたときは! 学生相談所の利用を!

大学という新たなステージに立って、大いに期待している自分と心配・不安を感じている自分がいることと思います。学生相談所が実施した2012年度新入学生意識調査によると「東北大学(学部、系)が第1志望で満足」とした回答が2,502名中1,967名(78.3%)からありましたが、一方で大学生生活に心配・不安があると回答したのは2,064名(82.5%)ありました。

新入学シーズンは、環境が大きく変わるため新生活に早く溶け込もうとつい力が入り過ぎて、心身ともに疲労しやすい時期でもあります。これからいろいろな面で悩んだり、つらいと感じたりすること、学校から足が遠のきがちになることがあると思います。そんなときは、「学生相談所」を気軽に訪ねてみてください。

学生相談所で
相談したり、
聞いたりしたい
こと

- | | | |
|-----------|----------|-----------|
| 1 勉強・単位取得 | 5 サークル | 9 転学部・再受験 |
| 2 将来の進路 | 6 経済的な問題 | 10 身体の健康 |
| 3 一人暮らし | 7 悪徳商法 | |
| 4 対人関係 | 8 自分の性格 | |

※2012年度新入学生意識調査から

課外活動=学友会活動に参加しよう!

新しく始まる大学生活を充実させるひとつに課外活動があります。本学の新生歓迎期間は入学式の翌日から約3週間にわたって行われ、期間中は本学の課外活動の中心である学友会所属のクラブやサークルが主に昼休みを利用してパフォーマンスや勧誘活動を繰り広げるほか、より課外活動を知ってもらい、接してもらうためにいろいろなイベントが開催されますので、進んで参加して大学生活を豊かで充実したものにしてください。



▲新生歓迎会



▲文化フェスティバル

新生歓迎期間(4/4~4/24)中の主なイベント

新生歓迎合同演奏会

●日時:4月13日(日) 13:00開場(13:30開演) ●場所:川内萩ホール

音楽系サークル12団体による合同演奏会です。
(吹奏楽部・邦楽部・マンドリン楽部・男声合唱部・混声合唱部・交響楽団・クラシックギター部・ブルグラス同好会・リコーダーアンサンブル部・Jazz Orchestra・GO∞HIP・エレクトロンサークルMUSICA)

春の文化フェスティバル(文フェス)

●日時:4月16日(水) 13:00
●場所:川内北キャンパス講義棟ほか(午後は休講)

文化系サークルが趣向を凝らした催しで活動を紹介します。野外ライブもあります。

スポーツフェスティバル(スポフェス)

●日時:4月16日(水) 12:00
●場所:川内北キャンパス講義棟ほか(午後は休講)

新生を対象とした体育部各部の合同説明会です。

春のスポーツ大会

●日時:4月19日(土) 12:00
●場所:川内北キャンパス野球場、フットサルコート、体育館

学友会体育部が主催する新生を対象としたスポーツ大会です。

種目 ソフトボール、ミニサッカー、バレーボール、バスケットボール(3on3)

このほかにも、東日本大震災に関するボランティアや復興に関心のある学生のために「震災ボランティアスタートアップフェア」などが行われます。



▲ボランティア活動

